2026年11月13日

各　位

会　社　名　株式会社ＡＶｉＣ
代表者名　代表取締役社長　市原　創吾
（コード番号：9554　東証グロース市場）
問合せ先　取締役　ＣＦＯ　笹野　誠
（TEL.03-6272-6174）

配当方針の変更及び2027年９月期の配当予想（初配）に関するお知らせ

当社は、2026年11月12日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2027年９月期の配当予想（初配）について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．配当方針の変更について

(1) これまでの配当方針

当社は、将来の事業展開と財務体質強化のために、当面は内部留保の充実を優先する方針としており、これまで配当を実施しておりませんでした。一方で、株主の皆様に対する利益還元については経営の重要課題の１つと位置付け、当社の財務状況等を勘案しながら配当の実施を検討してまいりました。

(2) 新たな配当方針

当社は、成長投資による企業価値の向上を最優先としつつ、株主の皆様に継続的に利益を還元することを基本方針とし、連結株主資本配当率（DOE：年間配当金総額÷連結株主資本の期首・期末平均）２％を目安として、年１回の期末配当を実施いたします。あわせて、累進配当（原則として減配を行わず、配当の維持または増配を行うこと）を基本といたします。DOEを目安とし、累進配当を基本とすることで、利益水準の変動に左右されにくい、安定的かつ継続的な配当を目指してまいります。本方針は、2027年９月期の期末配当から適用いたします。

(3) 配当方針を変更した理由

当社グループは、2026年９月期において売上高4,067百万円（前期比51.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益745百万円（同38.1%増）と増収増益を継続するとともに、2026年１月に株式会社Spicaを連結子会社化するなど、事業規模を拡大してまいりました。手元資金及び自己資本比率（52.4%）等の財務基盤の状況と、今後の成長投資に必要な資金を総合的に勘案した結果、成長投資の余力を維持しながら、株主の皆様への利益還元を開始することが可能であると判断いたしました。

２．2027年９月期の配当予想（初配）について

上記の配当方針に基づき、2027年９月期の期末配当につきまして、当社初となる剰余金の配当（１株当たり12円00銭）を実施する予定といたしました。本予想は、本日公表の「2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の2027年９月期の連結業績予想を基に算定しております。

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
当期予想（2027年９月期）	０円00銭	12円00銭	12円00銭
（参考）前期実績（2026年９月期）	０円00銭	０円00銭	０円00銭

（注）　上記の配当予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、実際の配当金は今後の様々な要因により予想と異なる場合があります。

以上